

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成26年11月13日 (2014.11.13)

【公開番号】特開2012-83751(P2012-83751A)
 【公開日】平成24年4月26日 (2012.4.26)
 【年通号数】公開・登録公報2012-017
 【出願番号】特願2011-211230(P2011-211230)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/20 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 15/20 5 2 5

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月25日 (2014.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷システム内の接触クリーナ・ロール式クリーニングシステムであって、
 フレームと、
 主要面と主要面上に破片を有する可動面と、
 前記フレーム上に支持され、前記主要面と転がり接触を成すように配置されるクリーナ・ロールであって、尖ったグリットが埋め込まれた粗い質感の外面を有し、それによって前記可動面上の前記破片を除去する、回転可能クリーナ・ロールと、を含み、
前記回転可能クリーナ・ロールは、前記破片を前記主要面から除去して移動させることを可能にする表面エネルギーを有する材料で形成され、
前記除去された材料は、前記印刷システム内の印刷媒体によって運び出される、システム。

【請求項 2】

前記クリーナ・ロールの速度は、前記クリーナ・ロールがクリーニング中の前記可動面のような直線的表面速度に一致する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記可動面は、外部加熱ロール、融着ロール、ベルト融着器、スプレッドで構成されるグループから選択される、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記回転可能クリーナ・ロールは、可動面の動作温度に耐えることができる、針金または他の堅いファイバで作られるブラシを含む、請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

印刷システム内の表面をクリーニングする方法であって、
 主要面と主要面上に破片を有する可動面を移動させるステップと、
 フレーム上に支持され、前記主要面と転がり接触を成すように配置されるクリーナ・ロールであって、尖ったグリットが埋め込まれた粗い質感の外面を有し、それによって前記可動面上の前記破片を除去する、回転可能クリーナ・ロールを回転させるステップと、を含み、
前記回転可能なクリーナ・ロールは、前記破片を前記主要面から除去して移動させることができる表面エネルギーを有する材料で形成され、

前記除去された材料は、印刷動作中に印刷媒体によって運び出される、方法。

【請求項 6】

前記クリーナ・ロールの速度は、該クリーナ・ロールがクリーニング中の前記可動面のような直線的表面速度に一致する、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記尖ったグリット用の材料は、アルミナ、タングステンカーバイドまたはシリカで構成されるグループから選択される、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

可動面から破片を除去するクリーニングカートリッジであって、
フレームと、

前記フレーム上に支持され、前記主要面と転がり接触を成すように配置されるクリーナ・ロールであって、尖ったグリットが埋め込まれた粗い質感の外面を有し、それによって前記可動面上の前記破片を除去する、回転可能クリーナ・ロールと、を含み、

前記回転可能クリーナ・ロールは、前記破片を前記主要面から除去して移動させることを可能にする表面エネルギーを有する材料で形成され、

前記除去された材料は、前記印刷システム内の印刷媒体によって運び出される、クリーニングカートリッジ。